

3類型	農林水産物	通巻番号	3-24-195
地域資源名	長野県産:りんご、ぶどう、なし、もも、あんず、プルーン、ブルーベリー、米	認定日	平成25年2月4日
地域	長野県諏訪郡下諏訪町	所管省庁	財務省、農林水産省、経済産業省

事業名:長野県産の果物と清酒を用いたリキュールの開発と販売

会社名:菱友醸造株式会社
 連絡先:TEL:0266-27-8109
 FAX:0266-27-8205

所在地:長野県諏訪郡
 下諏訪町3205-17
 H P :http://www.mikotsuru.com

事業概要(新たな活用の視点)

長野県の果実は、りんごの他、多品目に亘り、生産額は全国上位に位置している。しかし、その消費動向を見ると、果実離れが進み、生食市場が縮小しており、加工用途として販売力のある新商品の創出が求められている。一方、酒類の中で日本酒は、醸造量がピーク時の1/3にまで減少しており、今日の消費者ニーズを捉えた新たな商品開発が急務の課題である。

本事業では、成長酒類のリキュール類に着目し、日本酒をベースにりんご等の長野県産果実を醸造場内で搾汁した鮮度の高いジュースとブレンドしたフルーティーで低アルコール度のリキュールの新商品開発を行う。また、コールドチェーンで流通する仕組みを整えることで流通段階での鮮度維持も図る。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

商品の特徴は、「長野県産果実を自社の醸造所で搾汁し、地元産の酒造米を原料にした日本酒とのブレンドによる、高鮮度でオリジナリティー溢れるリキュール」。このようなコンセプトの商品はこれまでほとんど流通していない。

◆市場性

本事業の主なターゲット顧客は20歳~30歳前半の若年層である。この年代層は、低アルコール度のおしゃれなものを好む一方で、食の安全やトレーサビリティについても関心をもっている。本製品は、原料段階から生産者が明確であり、商品流通・管理にも拘り、安全、安心な食を求める市場ニーズに合致していると考えられる。

◆販路

既存ルートの酒販店や飲料店、百貨店、みやげ物店の他、地元ホテルへの食前酒やパーティードリンクとしての提案、インターネットでの販売についても推進する。

地域資源における関係事業者との連携

◆りんご等の果実原料はJA全農長野等地元の協力を得て供給を受け、(社)長野県農村工業研究所の技術指導によりブレンド果汁の最適化を行う。また、販売ルートの開拓については本事業のコンセプトに共感を示す卸売店の協力を得る。



【長野県産りんご】



【試作品】



【右:既存のりんごリキュール
 左:試作中のりんごリキュール】